

令和7年度 調布市立第七中学校 指導計画・評価計画表 【1年生 家庭科】

観点 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度

指導単元・月	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服
A 家族・家庭生活 4月	1	家庭科ガイダンス ・ 小学校の家庭科での学習を振り返り、中学校での学習の目的、内容を確認する。 ・ 自分の生活を見つめ、自分らしく、よりよく生きていこうという意欲をもつ。	・ 家族や家庭の基本的な機能について理解している。	・ プリントなどにおける記述内容 ・ 定期考査	・ プリント整理 ・ 被服室内の個別サポートコーナーでの対話的助言
	3	・ 自分の成長を支えてくれた人々を思い出す。 ・ 3年間の家庭分野の授業で自分が身につけたいことや知りたいことについて、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。	・ 3年間の学習に見通しをもち、自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて関心をもって学習活動に取り組むことができる。		
B 衣食住の生活（衣生活） 5月から10月	1	・ 衣服の選択・着用・手入れに関する基礎知識がわかる。 ・ 衣服の選択・着用・手入れに関する基礎的技術を身に付ける。 ・ 基礎的技術を駆使して「家庭科バッグ」の製作をすることができる。	・ 衣服材料や汚れに応じた手入れができる。 ・ 衣服の社会生活上の機能について理解している。 ・ 七中の制服の表示と洗濯に当たっての留意事項について理解している。 ・ 裁縫ミシンと裁縫道具の扱い方がわかる。 ・ 補修の目的に適した方法で衣服を補修できる。 ・ 製作に関心を、課題解決に向けて一連の活動を振り返って改善しようとしている。	・ プリント ・ 作品 ・ 定期考査 ・ 小テスト ・ 振り返りカード	・ 被服室内の個別サポートコーナーでの対話的助言 ・ 未提出者連絡 ・ 質問教室 ・ 作品見本提示 ・ 個別サポートコーナーの設置（家庭科室内） ・ 補習 ・ 動画配信 ～1学年クラスルームへの製作工程動画の配信
	2	・ 目的に応じた着用、個性を生かす着用の工夫をしている。 ・ 計画的な活用・組み合わせを考える。	・ 目的に応じた着用や個性を生かす着用について考え工夫している。 ・ 目的に応じた衣服の適切な選択について、収集した情報を活用して考え工夫している。 ・ 日常着の計画的な活用や選択に、学んだ知識と技術を活用しようとしている。		
	3	・ 自分の衣生活について関心を持ち、意欲的に学ぼうとしている。	・ 衣服と社会生活との関わりに関心をもち、時・場所場合にに応じた衣服を着用しようとしている。 ・ 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れに関心をもち、意欲的に学習に取り組むことができる。		

B 衣食住の生活 （食生活） 11月から2月	1	・食事が果たす役割、健康によい食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きについて理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。	・食事の役割や健康によい食習慣の重要性について理解している。 ・栄養素の種類と働きについて理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。	・プリント ・小テスト ・定期考査	・被服室内の個別サポートコーナーでの対話的助言 ・質問教室
	2	・自分の食生活にどのような改善が必要か表現することができる。	・自分の食生活を点検し、改善点をみつけ、健康によい食習慣などについて考え、表現できる。		
	1 3	・中学生に必要な栄養素に関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。 ・調理実習① ・調理実習②	・自分の食生活に関心を持ち、健康によい食習慣について考え、日常生活を改善に意欲的に取り組むことができる。 ・中学生に必要な栄養素の特徴について関心を持ち、自分の食事と関わらせて考えることができる。		
B 衣食住の生活 （住生活） 2月から3月	1	・自分事として住まいをとらえ、住まいは生活を支えていることを理解する。 ・自然災害に備えて、住まいを安全に英日する必要とその方法について理解する。	・住まいの基本的な役割には、機能的な面と精神的な面があることを理解している。 ・住まいは人びとの様々な行動を支えていることを理解している。 ・自然災害に備えて、住まいを安全に整備する必要とその方法について理解している。	プリント 振り返りカード	・被服室内の個別サポートコーナーでの対話的助言